

香川クラブ報

№ 181

S.54.4.15



社団法人 日本アマチュア無線連盟香川クラブ

お知らせ

フィールドミートは

2001 博見学会へ !!

恒例の5月のフィールドミートは、日程を繰り上げて、次のとおり開催いたしますので、多数ご参加下さるようご案内いたします。

1. 日 時 : 54年4月29日(日) (小雨決行)

09:00 宇高フェリー乗船場に集合

岡山市で開催中の2001博へ

1. 他 : べんとうは各自でご用意下さい。

当日、会場内で倉敷クラブと合同ミーティングもできるよう交渉中です。

昭和53年度 香川クラブ総会 報告

クラブ総会は、54年3月4日、午後、大の場保健センターにおいて、会員多数参加のもとに開催されました。

(議 事)

1. 昭和53年度事業報告、会計報告

1. 創立30周年功労者表彰 JA5AG、JA5AB、JA5IRP

1. 昭和54年度行事計画、予算案

1. 役員改選(投票)

名誉会長 JA5AG 会 長 JA5MG

副会長 JA5IQP 庶務会計 JA5KWF

編 集 JA5IKJ JA5IRP JA5PZL

企 画 JA5CM JA5VP JA5TOP

渉 外 JA5UY JA5AHM JA5IQD

技 術 JA5AG JA5XG JA5MNY

賞 典 JA5MG JA5PIO

1. そ の 他

以 上

昭和54年度 クラブ行事予定

1. 県支部ソフトボール大会参加 4月15日
1. フィールド・ミーティング 4月29日
- 2001博見学・倉敷クラブと合同ミーティング
1. 定例ミーティング 7月1日, 11月 4日
1. フィールド・ミーティング 8月4日～5日
- 青峯に移動、一泊しコンテストに参加
1. フォックス&ラリー 9月 2日
- 初のFOXハントをとり入れたラリーを実施
1. 忘 年 会 12月30日
1. 総 会 55年 3月 2日
1. 役 員 会 4月、10月、2月
1. マイコン講習会 日程は決定次第周知
1. そ の 他

行事内容等については役員会で検討し、実施していく。

多数の参加をお願いします。

以上の行事予定について、4月5日の役員会で検討いたしました。



お 願 い

お 願 い

54年度会費（1,000円）未納の方は早急に会計幹事（JA5KWF）又は役員まで納入して下さい。

J A R L 香川クラブ 昭和53年度事業報告書

- | | |
|------------------|----------------------|
| 1. 通常総会 | 3月 4日 大の場 |
| 1. 役員会 | 4月 7日、10月4日、1月20日 |
| 1. 定例ミーティング | 7月 2日、 9月3日 |
| 1. フィールドミーティング | 8月16日 柏原へ |
| | 11月 5日 箸蔵寺、大歩危へ |
| 1. 合同ミーティング | 5月14日 倉敷市で倉敷クラブと |
| 1. 忘年会 | 12月 6日 城門にて |
| 1. 県支部大会参加 | 2月11日 労働福祉会館 |
| 1. クラブ代表者会に出席 | 6月 4日、9月17日 |
| 1. 県支部ソフトボール大会参加 | 4月16日 詫間町 |
| 1. クラブ報発行 | NO.176 NO.177 NO.178 |
| | NO.179 NO.180(記念号) |
| 1. 賞状発行 | S E T O 賞 ㍻ 賞 |
| | W A O / M M 賞 ㍻ 賞 |
| 1. クラブ創立30周年記念行事 | |
| (1) 記念QSLカードの作成 | |
| (2) 記念コンテストの実施 | |
| (3) 記念誌の発行 | |
| (4) クラブ員ユニホーム作成 | |

○ 現 会 員 ㍻ 名(うち家族会員 ㍻ 名)

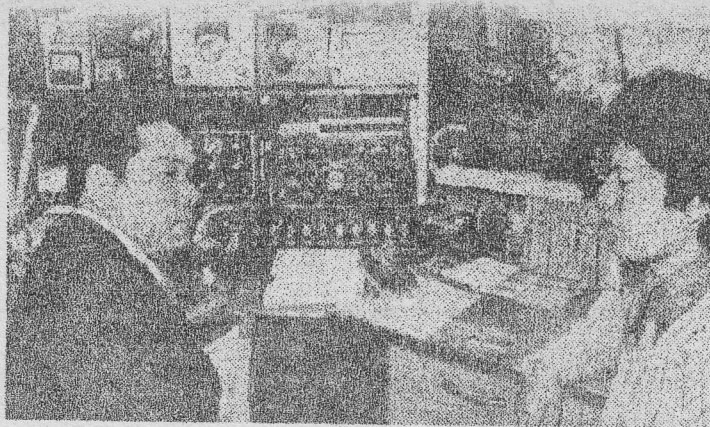
J A R L 香川クラブ 昭和 53 年度会計報告書

項 目	収入の部		項 目	支出の部	
	予 算	決 算		予 算	決 算
	円	円		円	円
前年度より 繰越金	41,291	41,291	総 会 費	10,000	12,100
会 費	85,000	73,000	会 議 費	10,000	7,929
アワード手数料		10,000	クラブ報発行費	35,000	26,670
雑 収 入	3,000	10,874	通 信 費	15,000	6,650
			フイールド ミーティング	20,000	13,186
			ソフトボール 大会 参加料	5,000	0
			予 備 費	34,291	40,000
			繰 越 金		28,630
合 計	129,291	135,165	合 計	129,291	135,165

J A R L 香川クラブ 昭和54年度予算(案)

収 入 の 部		支 出 の 部	
	円		円
前年度繰越金	28,630	総 会 費	10,000
会 費	76,300	会 議 費	10,000
		クラブ報発行費	30,000
		通 信 費	15,000
		フイールド ミーティング	20,000
		ソフトボール 大会参加料	5,000
		予 備 費	14,930
合 計	104,930	合 計	104,930

綾歌の稲毛さん



1万局達成で張り切る稲毛さん夫妻

やったぞ交信1万局

よみうりア
ワード本賞

8年で念願達成

おしどりハム 奥さんも2千局

【綾歌】奥さんとともに交信を続け、ハム仲間から「おしどりハム」と呼ばれている綾歌郡綾歌町南川下、高松工業高専専攻稲毛さん（以下、あき）さん（57）がこのほど、国内での1万局交信を達成、二十三日、読売新聞社から全国1万局達成者「ワード」の「本賞」（読売新聞社賞、郵政大臣賞）が贈られる。よみうりワードに挑戦してから八年ぶりの念願達成で、岡山市のフラザホテルで開かれた表彰式を前に「やった」と喜びを表現していた。こんどは世界1万局達成を目指し、かわつて目標は「よみうりワード」に——と、新しい目標に意欲を燃やしている。稲毛さんの本賞受賞は全国で四十四人目、県下では三人目。

一日に1万局達成——といって、周波数、暗号形式、地域番号も大変な調べと努力の積み重ねの賜に細かく分類したうえ、コンピュータノートに記録するといふ以上に述べている。そのつづき方法を述べているが、すぐにでも交信したからといって、必ずしも手帳から交信カードを送ってそのうちカードを積み重ね、自分くれると後にならない。奥さんの青木氏の例にならっているかを学んだカードは、そのつづき暗号形式におおまかに分けて「つづき」に記録、整理しておかなければ、せっかくのカードもごみかごへ。この間、四十六年三月のC賞（五千局）を皮切りに、B賞（五千局）A賞（七千五百局）の審査対象に入っている周波数のチェックができたことになった。稲毛さんは毎日のハム仲間から寄せられたカードを、毎六十秒、高さ二・二メートルの高さに懸架している。それを全国十フロクに大別、一局ごよ交信年月、時刻から二時間半と、午後八時から別、一局ごよ交信年月、時刻から二時間半と、午後八時からを録し、四国電通計算機専門学校

午前零時まで。同数の多い関東、関西両フロクを中心に交信のペースを上げてきた。できるだけ交信局数を増やそうと、短時間交信競技に参加したと、このこと。前夜から自動機に無線で、寝具、食料まで積み込み、親子連れで城山（坂屋市）に赴いた。電線を出した。たれからも反応がなく、おかしな思いながら山上で夜明けし、とろろが知らずから機台を開通しているの知らされ、一眠り大奮闘。ハム仲間からは「無線通信士」をもちつて「無線通信士」のニックネームをもらった。稲毛さんは、多度津工業高専校舎に、四国電通計算機専門学校

念願の本賞を手中におさめた稲毛さんは「つづき」で、わたしの間、二十周年にあたり、四月半旬には1万局達成記念をかねたパーティーを招き、仲間と喜びを分かち合いたい」といっている。

全日本一万局よみうりアワード受賞

J A 5 M G

この度、読売新聞社制定の“全日本一万局よみうりアワード”を受賞することができました。

このアワードが制定されたのが44年1月で、今からちょうど10年前になります。発表と同時に申請しなければと思いつゝ、カード等の整理がやっかいで、46年春クラスC（西日本で2番目）をもらいました。

その後は仕事の内容が変わったり、PTAの世話で追いまくられ、QSOはボツボツしかできませんでしたが、2年前から急に県内で、よみうりアワードのハンターが増加し、周りがザワザワしてきましたので（Hi）、ここらでケジメをつけておかなければと思い、また、この春が当局の開局20周年に当たりますので、これに合わせて完成させるべく、今まで力を入れていたDXの方も一切やめて国内QSOに励み、53年中にB、A、本賞と一気に申請しました。

そして、54年3月23日、岡山市プラザホテルにおいて、関係者多数出席の中、本賞を手にすることができました。同時に郵政大臣賞もいただき、アマ無線を始めて以来の最高の喜びであります。

これもローカル各局や、XYL（JA5OSS）たちの協力のお蔭であり、心より感謝いたします。

IC 723CN KIT を使つて

定電圧電源に挑戦

JA5IKJ 青木 俊士

開局以来、定電圧電源を何台も製作しましたが、どうしたわけか不定電圧電源になってしまい、定電圧電源から充電機になってしまうありさまでした。そのため 50MHz 帯及び 144MHz 帯のトランシーバはすべてアルカリバッテリー 30AH×2 をフローティングしながら ON AIR をしていました。ほんとうにハズカシイしいです Hi!! でも非常電源付と思えば F B です!!

市内のハムショップで見つけた 723CN KIT で再度定電圧電源を製作することにしましたのでその記録を紹介します。

私自身トランジスターのベース、コレクタ、エミッターの区別すら十分にわからない状態ですから、まったくおそろしい限りです。(アマチュア精神とはおそろしいものですよ Hi) 持っている器具はハンダゴテ (100W, 60W, 30W) テスター、電気ドリル、ヤスリしかないのもこれまたお粗末なしいですが技術でカバーします。

部品については電源トランスはコマシヤル用のジャンクのトランスで 1 次側のタップは 0V, 100V, 90V, 100V, 110V で 2 次側は 0V, 2.6V, 2.8V, 3.0V, 3.2V, 3.4V のもので何アンペア用のものか不明のものであるが、おそらく大きさから 5~6A は十分取れるものと思われます。シリコンダイオードは 10A 用をブリッジ回路に組んであるジャンクがありこれを使用しました。この辺までは何度も充電機?? を作った経験があるので作業は OK です!!

自作する楽しみはなんと言っても自分の好みのデザインをすることですがやはりそれなりに金銭がかかるので当局は無銭家ですからこれまたジャンクのケース (鉄板製) を使用したためメーター類の穴をあけるのには腕力をつける訓練になりました。

一応の部品の配置をしてから、電気ドリルで穴あけ、そしてビス止の作業ですが先にも記したように鉄板製のためほんとうに体力を労しました。この作業を終ると全体の作業の $\frac{2}{3}$ は完了したと思います。特にドライブのトランジスタ2SC1096とパワートランジスタBD130の放熱には十分注意をはらいました。（放熱板は大きいほどいいようです。）ハンダの作業は十分注意して行ない、電流が流れる回路部分は、太い線を使用するとFBです。ハンダつけを終わっても回路図どおり配線になっているか確認して電源のスイッチを入れ電圧の調整をするとうまく3V~22.5V連続可変できるようです。次にTR-7200, TR-2300+VB2300（ブースタ1W→10W）を接続して受信、送信のテストを繰り返すか電源ハムは出ていないとローカルからのQSPで一安心しました。しかし、パワートランジスター（BD130×2）に手をあててみると右左の温度差がかなりあるのでおそらくパワートランジスターのバランスがとれていないためだというOMの話でした。そして片方だけに電流が流れて、さらに温度が上昇しているので、この対策としてパワートランジスターの放熱板を一枚の放熱板に取り替え（最初は別々にしていた）マイカ板からシリコンの絶縁板に交換すると、どうにか右左の温度差がなくなりうまく動作するようです。連続に3~5Aを30分間流してテストしましたが異状ないようです。

次にIC723は内部に高利得のOPアンプをもっているとの注意書があり、HF帯のRFで誤作動があればと思い3.5MHz, 7MHz, 21MHz, 28MHz（いずれもLDF, アンテナカブラーを使用, パワー100W但し28MHzは50W）でテストを実施すると、3.5MHzと7MHzで電圧コントロールが全くきかなくなりBFな状態になりました。その他のバンドはまったく異常は見とめられずOKです。3.5MHz, 7MHz帯のRFのまわりこみの対策としては、DC出力端子にセラミックコンデンサ0.01uFを入れ、定電圧電源のシャーンをアースに落とすと7MHzは問題なくなりましたが、いぜん3.5MHz帯は全くだめです。

O M諸兄、よい対策があったらお教えいただきたくお願い申し上げます。

性能は最高6 A流すと電圧ドロップ約0.2 V下がりますが4~5 Aではほとんどわからない(テスターがB Fなため)ようです。

この電源も、もう少しで充電器になるところでしたがO M先輩の協力をいただき、ほぼ使用出来る状態になりました。

次回には定電圧電源をICを使わずにもう一度トライしてみたいと思っています。そして連続20 Aぐらい流せる定電圧電源を計画しておりますので、もし完成すれば??と思っています。

図面等は別添資料参照して下さい。



桜の花も散り、本年も、はや4月号発行の季節となり、月日の流れをあらためて感じている次第です。

クラブ報も回を重ねて、181号。今年こそは内容を充実させるべく努力する所存です。各局の投稿をお待ち致します。

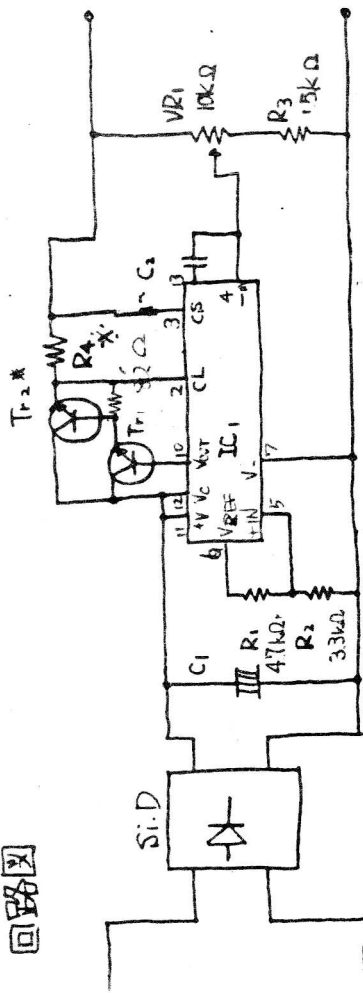
本号にはJ A 5 I K J局より製作記事が参りました。最近では自分で作る楽しみが少なくなったのではないのでしょうか。製作記事、御意見等ともしお寄せ下さい。お待ちしております。

次号にはJ A 5 R Y G局の思い出の記事を掲載する予定です。御期待ください。

編集子

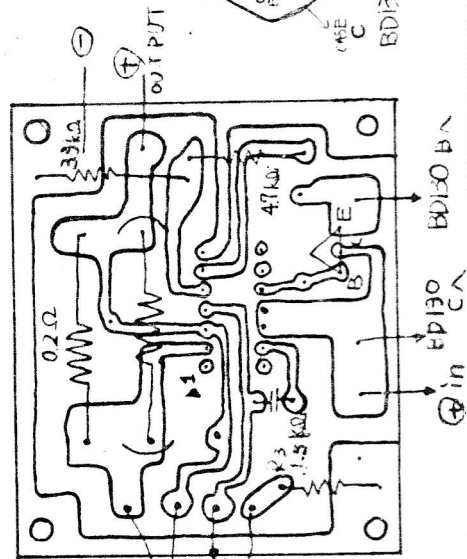
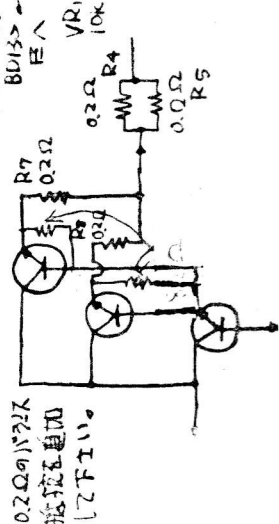
723 CN KIT

回路図

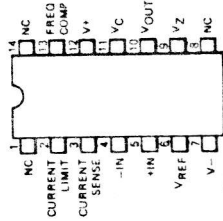


6Aキルトの場合、R4(0.2Ω)を10kΩにします。

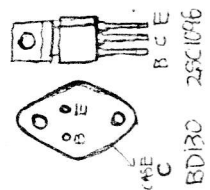
Tr2, Tr3 (BD130 or 2N3055) を10kΩにします (6Aキルト)



14-LEAD DIP
(TOP VIEW)
PACKAGE OUTLINES 8A 9A
PACKAGE CODES D P



ORDER INFORMATION
TYPE PART NO.
μA723DM μA723DM
μA723C μA723C
μA723PC μA723PC



PARTS LIST

PARAMETER	CONDITIONS	TYP	MAX	UNITS
Line Regulation	$V_{IN} = 12V$ to $V_{IN} = 15V$	0.01	0.1	%/V
	$V_{IN} = 12V$ to $V_{IN} = 40V$	0.1	0.5	%/V
	$0^\circ C \leq T_A \leq 70^\circ C$, $V_{IN} = 12V$ to $V_{IN} = 15V$		0.3	%/V
	$I_L = 1mA$ to $I_L = 50mA$	0.03	0.2	%/V

101	723
Tr1	2SC1096
Tr2	51T9308

社団法人 日本アマチュア無線連盟

香川クラブ報

発行責任者 JA5MG 稲毛 章

編集者 JA5IKJ 青木 俊士

// JA5IRP 人見 和郎

// JA5PZL 高畑 康男

連絡事務所 761-01 高松市高松町

清川 隆美 (JA5KWF)